

# 混沌 カオスの国、 インド市場を知る

第1回



## 日本に来てインド人が驚くことは何か

### 日本を訪れたインド人が 驚き、感心する事の数々

何世代にもわたって、日本は多くのインド人にとって最も憧れる国だった。こんなにもたくさんさんの国がある中で日本は常に特別の存在なのである。

多くのインド人が日本を訪れたわけではなく、また、日本はインド人にとって人気の留学先や就職先でもない。しかし、日本に足を踏み入れたインド人は、次に述べるようなことを、驚きをもって知るようになる。

よく言われるのは、日本では電車が時間通りに到着し、落とし物が戻ってくる。水道水は汚染されておらず、人々は整然と列に並ぶ。映画料金はびっくりするほど高い(インドの映画料金はとても安い)などだ。しかし、インド人が真に驚くのは次に挙

げる事実である。

### 1・ハイテクトイレ

さまざまな素晴らしい機能を備えた日本の温水洗浄付きトイレ機器は、外国人にとりわけインド人を驚かせる。温かい便座、自動で開閉するフタ、ボタン一つで洗浄と乾燥ができ、自動の掃除機能までついている。公共のトイレには、緊急時の呼び出しボタンや、きれいに巻かれたトイレットペーパーが備わっている。そして特筆すべきは用を足す時に消音用でせせらぎなどの音が流れるトイレ用擬音装置である。あるインド人などはその音に合わせて踊ってしまったという。そしてもちろん、下水処理システムすべてが素晴らしい。インドのほとんどの家ではトイレだけの空間はないのであるから、このハイテクトイレ1つだ

けでも、一般のインド人の想像をはるかに超えている。

### 2・自動販売機

飲み物、タバコ、食べ物など、ほとんど何でも購入できる。さらには7の数字が3つ揃ったらもう1本タバコでもらえるなどの当たり機能がついているものもある。最新式のタッチパネル形式で、スマホ世代にはぴったりマッチしている。インドでは、自動販売機を設置するのは、セキ



インド人を驚かせる多機能の自動販売機

ユリティーその他の問題があり、いまだ不可能である。いつでもどこでも購入できる上、温かい飲み物、冷たい飲み物を選べるというのがまたインド人を驚かせている。

### 日本人には当たり前でも インド人は心奪われる

#### 3・タクシー

タクシーもまた、自動で開くドアでインド人を驚かせている。運転手はプロフェッショナルで、料金は決まっている。メーターに表示されるのはすべてを含んだ料金である。それ以上でもそれ以下でもない。料金でもめることもなく、チップを渡す必要もない。タクシー運転手にチップを渡しても断られることがあ

りとして直さず知られている。タクシーに何か忘れ物をしたと連絡すれば、タクシー運転手が届けてくれることもある。外国人だけでなくインド人さえタクシーやリキシャの運転手に騙されるインドでは考えられない状況だ。

#### 4・娯楽の数々

日本ではパチンコ店がどこにでもあ

#### 5・何でもラッピングします

ラッピングされたギフトや、その他どんなものでも、奇麗に包装されている。インドのように破損したパッケージで売られているものはない。日本のパッケージと製品デザインには、多くのエネルギーと時間がかけて

ド人にとっては心奪われるようなことであつたりする。それは、経済的、社会的な考え方のギャップによるもので、インドは日本よりも50年発展が遅れていると言

(ていは・にるまら・じゅんこ)インド共和国・バンガロール生まれ。法政大学大学院修了(イノベーションマネジメント専攻)。日印コンサルタント会社起業を経て、現在インドビジネスアドバイザー。来日以来16年間で、日本企業の海外展開、外国企業の日本市場参入支援を中心に活躍。「日本人が理解できない混沌(カオス)の国インド 政権交代で9億人の巨大中間層が生まれる」(日刊工業新聞社)など著書多数。

帝羽ニルマラ純子

